

授業科目	ヘルスアセスメント2	2 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	澤田いづみ(保健医療学研究棟 E207 号) e-mail : izumi@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	小川賢一		
概要	本科目では個人・家族単位での精神・心理社会的アセスメントについて講義と演習を通して学習する。個人の精神状態の視点、ならびに心理社会的アセスメントに必要な情報と理論を理解し、情報収集方法としての積極的傾聴について基本的態度を学ぶ。また、家族アセスメントについては、発達する家族、システムとしての家族、家族の対処機能について理解し、アセスメントに必要な情報と聴取の方法について学ぶ。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人を対象とした精神・心理社会的アセスメントに必要な基礎的知識・技術・態度について説明できる。 2. 精神機能ならびに精神状態を表す用語を説明できる。 3. 心理社会的アセスメントの基礎となる発達課題、自己実現理論、ストレス理論を看護の事象と関連付けて説明できる。 4. 心理社会的情報を収集する方法としての積極的傾聴の基本態度を獲得できる。 5. 家族を単位としたアセスメントに必要な基礎的知識・技術・態度について説明できる。 6. 心理社会的側面に関連する健康パターンについて得られた情報の分析・解釈ができる。 		
関連科目	人間関係論、家族社会学、臨床心理学、精神看護学概論、精神看護方法、精神看護実習		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	提出物	20%	提出物については、第1回、5回にミニ演習に関わる個人の提出物を求めます。学習の気づきを言葉で表現できているかを評価します。その他、第3回、4回目にはグループワーク演習の成果物の提出を求めます。多様な意見を検討できているかを評価します。
	試験	80%	
教科書	<ol style="list-style-type: none"> ①稲葉佳江 他 [2004 年] 「成人高齢者のためのヘルスアセスメント」 メヂカルフレンド社 ②T. ヘザー・ハードマン [2021 年] 「NANDA- I 看護診断定義と分類 2021-2023」 医学書院 ③出口禎子 [2022 年] 「ナーシング・グラフィカ 精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本」 メディカ出版 		
参考書	<ol style="list-style-type: none"> ①山崎あけみ、原礼子 [2021 年] 「家族看護学-19 の臨床場面と 8 つの実践例から考える 改訂第 3 版」 南江堂 ②出口禎子ら [2022 年] 「ナーシング・グラフィカ精神看護学②精神障害と看護の実践」 メディカ出版 ③林奈美 著 [2009 年] 「実践力を高める家族アセスメント Part1-カルガリー式家族看護モデル実践へのセカンドステップ-」 医歯薬出版株式会社 ④田中美恵子 [2015 年] 「精神看護学 第 2 版 学生一患者のストーリーで綴る実習展開」 医歯薬出版株式会社 		
履修上の留意点	1 コマの中に、講義、グループ学習やペアでの演習など組み入れています。途中からの参加は、他の人の学習に影響を及ぼすので授業の開始時間を厳守してください。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	精神・心理社会的アセスメントの目的・視点 精神状態のアセスメント(精神機能とその把握の方法)	事前：教科書を読む 事後：演習のまとめ	講義・演習	澤田
2	精神状態のアセスメント(精神状態と影響要因)	事前：教科書を読む 事後：演習のまとめ	〃	〃
3	心理社会的アセスメント(アセスメントに必要な情報)	事前：教科書を読み看護診断ハンドブックを持参する 事後：演習のまとめ	〃	〃
4	心理社会的アセスメント(アセスメントに必要な理論)	事前：看護診断ハンドブックの指示された箇所を読む 事後：演習のまとめ	〃	〃

5	アセスメントの方法としての積極的傾聴	事前：教科書を読む 事後：演習のまとめ	〃	澤田・小川
6	家族の発達課題とジェノグラム	事前：ジェノグラムについて参考文献を読む 事後：演習のまとめ	講義・演習	澤田
7	家族システムとエコマップ	事前：エコマップについて参考図書を読む 事後：演習のまとめ	〃	〃
8	事例についてのアセスメント演習 まとめ	事前：ヘルスアセスメントの教科書を読む 事後：演習のまとめ	〃	〃